

特定技能評価試験（航空分野：空港グランドハンドリング）

試験案内

令和2年7月

公益社団法人日本航空技術協会

新型コロナウイルス感染症への対応について

みなさまに安心して受験いただけるよう、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、以下の取り組みを行います。受験されるみなさまのご理解とご協力をお願いします。

(1) 当協会による取り組み

- 試験スタッフの健康状態確認
- マスク、フェースシールド（受付のみ）、手袋（受付のみ）の着用
- 消毒液の設置
- 机や筆記具の消毒
- 受付時の行列の間隔の確保
- 試験中の会場の換気促進（入り口は開放します）

(2) 受験されるみなさまへのお願い

【前日までの確認】

下記のような状態である方は試験を受けていただくことができませんので、来場は見合わせて下さい。この場合、連絡をいただければ受験料はお返します。

- 37.5度以上の発熱、咳、咽頭痛等の症状がある場合
- 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国や地域への訪問歴がある場合
- 過去2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された者との濃厚接触があった場合
- 過去2週間以内に同居している者に感染が疑われた場合

【当日確認】

- 受付時の検温、体調確認

受付時に検温させていただきます。また、体調をお尋ねします。

37.5度以上の発熱がある場合や咳、咽頭痛などで体調がおもわしくない場合は試験を中止し、お帰りいただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。この場合、受験料はお返します。

※体温は非接触型の体温計で計測します。

- マスクの着用

受付待ちから試験中、試験が終了し試験会場の建物を出るまでは、必ずマスクを着用してください。

マスクを着用していない方は、試験を受けていただくことができません。

※受付時に、本人確認のため、一時的にマスクを外すよう指示することがあります。

- ソーシャルディスタンス対応

受付の順番待ちの間、前後の間隔の確保をお願いします。

- 手指消毒

受付時および試験会場に入る際は手指消毒をしてください。

- 立入箇所の制限

試験会場のある建物では、許可されたエリア以外には立ち入らないでください。

- その他、日本国政府が推奨する感染予防対策を各自励行願います。

首相官邸ホームページ

https://www.kantei.go.jp/jp/pages/coronavirus_index.html

厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00094.html

なお、今後の情勢の変化により、試験の中止や日時・会場の変更等が生じる場合があります。

また、試験当日に発症した場合、個人情報 について必要に応じて保健所等の公的機関に提供する場合があります。あらかじめご承知おきください。

注意： 文中の日付、時刻はすべて日本時間です。

1. 試験の概要

A. 試験の目的

特定技能評価試験（航空分野：空港グランドハンドリング）は、日本の航空業のうち、空港グランドハンドリング業務で就労を希望する国内外の外国人に対して、在留資格付与の要件となる専門技能 水準を確認するために行われます。

B. 受験資格

試験を受けることができる者は、試験実施日当日において年齢 17 歳以上の外国人とします。

ただし、日本国内で試験を実施する場合にあっては、在留資格を有する者を対象とし、退去強制令書の円滑な執行に協力するとして法務大臣が告示で定める外国政府又は地域の権限ある機関の発行した旅券を所持していない者を除きます。

なお、令和 2 年 1 月 30 日付け出入国在留管理庁発出に係る『「特定技能」に係る試験の方針について』によれば、試験に合格することができたとしても、そのことをもって「特定技能」の在留資格が付与されることを保証したのではなく、試験合格者に係る在留資格認定証明書交付申請又は在留資格変更申請がなされたとしても、必ずしも在留資格認定証明書の交付や在留資格変更の許可を受けられるものではなく、また、在留資格認定証明書の交付を受けたとしても、査証申請については、別途外務省による審査が行われ、必ずしも査証の発給を受けられるものではありません。

C. 試験言語

筆記試験、実技試験、いずれの試験も「日本語」とします。

ただし、専門用語等については他の言語で記載することもあります。

D. 試験実施主体

公益社団法人日本航空技術協会（以下、「当協会」と言います。）

E. 実施方法

- (1) 筆記試験及び実技試験によって行います。
- (2) 筆記試験はペーパーテスト形式、真偽法（○×式）、選択法とします。
- (3) 実技試験は写真・イラスト等を用いた判断等試験とし、ペーパーテスト形式、選択法、記述法とします。

F. 試験科目、試験範囲、試験時間、問題数

(1) 筆記試験

(a) 試験科目 空港グランドハンドリング業務のうちの次に掲げる分野に関し、基礎的な知識を有するとともに、現場において適切な対応をとるために必要な知識を有することを判定します。

- ① ランプエリア内での安全・セキュリティー確保
- ② 貨物のハンドリング
- ③ 手荷物のハンドリング
- ④ 客室内清掃
- ⑤ 誘導作業

(b) 試験範囲 別表 1 の通り

(c) 試験時間 1 時間

(d) 問題数 30 問程度

(2) 実技試験

(a) 試験科目 空港グランドハンドリング業務のうちの次に掲げる基本技術に関し、実務能力を有することを判定する。

- ① ランプエリア内での安全・セキュリティー確保
- ② 貨物のハンドリング
- ③ 手荷物のハンドリング
- ④ 客室内清掃

(b) 試験範囲 別表 1 の通り

(c) 試験時間 30 分

(d) 問題数 15 問程度

G. 試験の水準

実務経験 2 年程度の者が受験した場合の合格率が、7 割程度となる水準とします。

注意：受験者数の 7 割という意味ではありません。

H. 合格の基準

筆記試験及び実技試験それぞれの正答率が 65%以上を合格とします。

2.試験日等

A. 試験日

2020年8月27日（木曜日）

B. 試験場

ユーティリティセンタービル

〒144-0041 東京都大田区羽田空港3丁目5-10

東京モルレル「新整備場」駅下車 徒歩1分

地図

<http://www.afc.jp/estate/hnd08.html>

注意： 試験会場となるフロア、部屋など細かい情報は受験票送付時にお知らせします。

C. 試験開始時刻

- | | | |
|------------|-------|-------------|
| (1) 注意点等説明 | 14:00 | |
| (2) 筆記試験 | 14:05 | （試験時間 1 時間） |
| (3) 実技試験 | 15:35 | （試験時間 30 分） |

D. 定員

約80名

ただし、申込が定員に達した場合でも応募者全員が受験できるようにします。

この場合、会場、時間に変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

3. 受験申込手続

以下のいずれかの方法で申込手続を行ってください。

A. 個人申込

B. 企業や学校による複数受験者の一括申込

企業、学校におかれては、できるだけ一括申込をご利用ください。

A. 個人申込

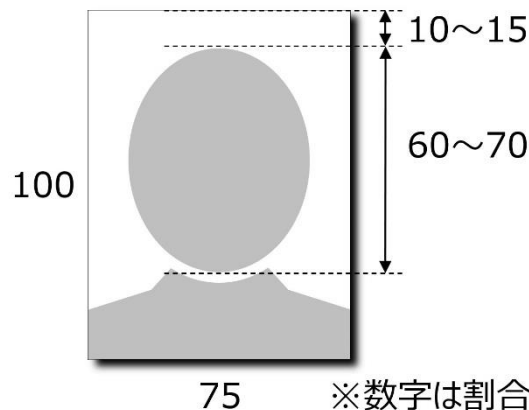
(1) 申込受付期間 2020年7月20日(月曜日) 10:00～8月4日(火曜日) 12:00

注意： 企業や学校による複数受験者の一括申込の申込受付期間と同じです。

(2) 申込に必要な書類

(a) 顔写真 以下の写真を準備してください。

- デジタル写真
- 本人を撮影したもの（パスポート等のプリントされた写真を撮影したものは不可）
- 3か月以内に撮影したもの
- サイズは縦：横＝4:3（縦640ピクセル、横480ピクセル以上。最大5MB）
- ファイル形式は .jpg、.jpeg、又は .png 形式



注意： この写真が受験票、合格証明書に使用されます。適切な写真を準備してください。
 なお、不適切な写真については日本のパスポート用写真に関する情報ページ
 (<https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/000149961.pdf>) を参考にしてください。

(3) 申込方法

以下の手順で申込を行ってください。

(a) 当協会のホームページから申込ページにアクセスし、必要な情報を入力してください。

- トップページ：<https://jaea.or.jp>
- 試験案内：https://jaea.or.jp/exam_info_GHkokunai/
- 申込ページ：https://jaea.or.jp/exam_application/

(b) (2)(a)で準備した顔写真を申込ページにアップロードしてください。

注意： 顔写真をアップロードしないと、申込手続が完了しません。

- (c) 申込ページの最後に参照されている受験のルールを確認し、同意いただける場合は、「受験のルールに同意する」のチェックボックスをクリックしてください。

注意： 受験のルールに同意いただけないと（チェックボックスをクリックしないと）申込手続きが完了しません。

- (d) 確認ページで表示される入力情報を確認し、記入漏れや記入間違いがなければ「申し込む」ボタンをクリックしてください。

「申し込む」ボタンの下に申込を受け付けた旨のメッセージが表示されたら申込手続きは完了です。また、登録されたメールアドレスにも申込手続き完了を知らせるメールが届きます。

メールに書かれている数字をメモしておいてください。（受験料支払時に使います）

(4) 受験手数料と納付方法等

- (a) 受験手数料 2,000 円（消費税込み）

（試験実施費用の一部に助成があり上記手数料とします）

- (b) 納付方法

申込開始までにお知らせします。

注意： 受験料を納付しないと、受験することはできません。

注意： 納付後の申込内容の変更やキャンセルはいかなる理由があっても受け付けません。

また、次に定める場合を除き、受験料は返却致しません。

-当協会の責めに帰すべき理由がある場合

-当協会が認めた場合

-自然災害等により、試験が実施できないと試験監督者が判断した場合（代替の試験が実施された場合を除く）

注意： 企業や学校による複数受験者の一括申込の受験手数料と同じです。

(5) 受験票の交付

2020年8月18日(火曜日)までに、受験申込時に登録されたメールアドレス宛に電子メールにて受験票（PDFファイル）を送付します。

試験当日は、この受験票（PDFファイル）をA4サイズの用紙（白黒可、感熱紙不可）に印刷して持参してください。

B. 企業や学校による複数受験者の一括申込

- (1) 申込受付期間 2020年7月20日(月曜日) 10:00～8月4日(火曜日) 12:00

注意： 個人申込の申込受付期間と同じです。

(2) 申込に必要な書類

- (a) 一括申込書 以下の手順で一括申込書を作成してください。

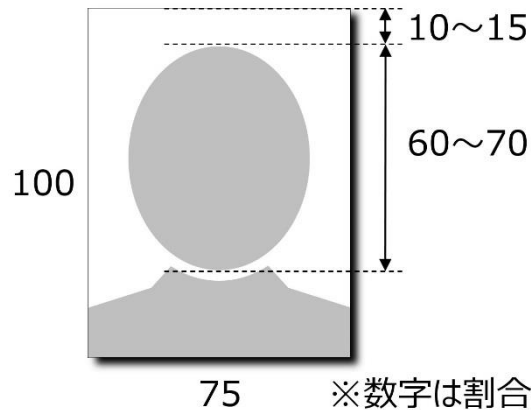
① 当協会のホームページから「一括申込書」及びその添付「受験者一覧表」（エクセルファイル）をダウンロードしてください

<https://www.jaea.or.jp/files/application200109.xlsx>。

② 「8.個人情報の取り扱いについて」節「D. 一括申込時の個人情報」項に基づき、個別本人に同意をとって下さい。

③ ダウンロードした「一括申込書」及びその添付「受験者一覧表」に必要な事項を記入してください。

- (b) 顔写真 以下の写真を準備してください。
- デジタル写真
 - 本人を撮影したもの（パスポート等のプリントされた写真を撮影したものは不可）
 - 3か月以内に撮影したもの
 - サイズは縦：横＝4:3（縦 640ピクセル、横 480ピクセル以上。最大 5MB）
 - ファイル形式は .jpg、.jpeg、又は .png 形式



注意： この写真が受験票、合格証明書に使用されます。適切な写真を準備してください。
 なお、不適切な写真については日本のパスポート用写真に関する情報ページ
 (<https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/000149961.pdf>) を参考にしてください。

(3) 申込方法

以下の手順で申込を行ってください。

- (a) 「宛先：exam@jaea.or.jp、件名：一括申込」という電子メールを作成してください。
 当協会のホームページから申込ページ (https://jaea.or.jp/exam_application/) にアクセスし、必要な情報を入力してください。
- (b) (2)(a)で作成した「一括申込書」及びその添付「受験者一覧表」（エクセルファイル）を(3)(a)の電子メールに添付してください。
- (c) (2)(b)で準備した受験者全員分の顔写真を(3)(a)の電子メールに添付してください。
 写真が多くなり電子メールのサイズの制限を超える場合は、複数のメールに分割しても結構ですが、その場合は分割して送付していることがわかるよう電子メールの件名や本文等にその旨を記載してください（例 件名：一括申込 [3/4]）。

(4) 受験手数料と納付方法等

- (a) 受験手数料 2,000 円（消費税込み）
 （試験実施費用の一部に助成があり上記手数料とします）
- (b) 納付方法 申込締切日までに下記の銀行口座に振り込んでください。

三井住友銀行 浜松町支店（銀行コード 0009、店番号 679）
 普通 9115133
 公益社団法人 日本航空技術協会（ヤ）ニコウカキギジツキウカイ

なお、恐れ入りますが、振込手数料は一括申込者のご負担をお願い致します。

(c) 納付期限 2020年8月4日(火曜日) ※申込締切日

注意： 受験料の納付が確認されないと、受験することはできません。

注意： 納付後の申込内容の変更やキャンセルはいかなる理由があつた場合でも受け付けません。また、次に定める場合を除き、受験料は返却致しません。

-当協会の責めに帰すべき理由がある場合

-当協会が認めた場合

-自然災害等により、試験が実施できないと試験監督者が判断した場合（代替の試験が実施された場合を除く）

注意： 個人申込の受験手数料と同じです。

(5) 受験票の交付

2020年8月18日(火曜日)までに、一括申込時に登録された担当者のメールアドレス宛に電子メールにて受験者全員分の受験票（PDF ファイル）をまとめて送付します。

試験当日は、この受験票（PDF ファイル）を A4 サイズの用紙（白黒可、感熱紙不可）に印刷して、受験者各人が持参してください。

4. 試験当日の注意事項

A. 受付開始時刻

2020年8月27日（木曜日） 13:00

注意： 受付は、試験開始 10 分前（13:50）までに済ませてください。

B. 受付場所

ユーティリティセンタービル

〒144-0041 東京都大田区羽田空港3丁目5-10

東京モノレール「新整備場」駅下車 徒歩 1 分

地図

<http://www.afc.jp/estate/hnd08.html>

注意： 試験会場となるフロア、部屋など細かい情報は受験票送付時にお知らせします。

C. 携行品

- (1) 受験票 登録されたメールアドレス宛に電子メールにて送付した受験票（PDF ファイル）を A4 サイズの用紙（白黒可、感熱紙不可）に印刷したもの。
- (2) 身分証明書 日本国の公的機関が発行した在留カード（原本、現物）
- 注意：** 身分証明書の原本（現物）を持参しない場合、本人確認ができませんので、受験できません。忘れずに原本（現物）を持参してください。
- 注意：** 当日、本人確認の証として、受付時に受験者の在留カードのコピー又は写真をとらせていただきますので、あらかじめご了承ください。

D. 試験開始時刻

- (1) 注意点等説明 14:00
- (2) 筆記試験 14:05 （試験時間 1 時間）
- (3) 実技試験 15:35 （試験時間 30 分）

E. その他注意事項

- (1) 受付まで
- 試験場に自動車、バイクの駐車場の準備はありません。
 - 天候等の影響もあります。試験当日は時間に余裕を持って試験場に到着するようにしてください。
- (2) 受付から筆記試験開始まで
- 受付は、試験開始 1 時間前から開始します。試験開始 10 分前（13:50）までに済ませてください。公共交通機関の遅延等、正当な理由がある場合に限り、試験開始時刻を過ぎていても受験を認めますが、筆記試験開始後 30 分を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受験できません。
 - 受付時に、本人確認のため、一時的にめがね、マスク等を外すよう指示することがあります。
 - 受験者は、受験番号と同じ番号の席に座ってください。

- 机の上には、受験票と筆記具以外のものは、置くことができません。それ以外の物は、試験が終了し、試験場から退室するまでかばん等に入れてください。
携帯電話については、電源を切った上で、かばんに入れてください。
時計は、試験場に設置されていますので、腕時計を含めて、アラームなどの音がしないようにした上で、かばんに入れてください。
かばんのふたは閉じて、足元においてください（かばんが汚れるのを防ぐため、希望者には袋を渡します）。
- 筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム）は試験場に用意されています。用意されている筆記用具以外の物を使用しないでください。書き直す時は、きれいに消してください。筆記用具は持ち帰らないでください（試験後に回収します）。
- 係員から合図があるまで、配布した試験問題と解答用紙に触れてはいけません。
- 試験中のトイレ退室は、その時点で試験終了としますので、試験開始までにトイレを済ませておいてください。
- 飲料水等は、事前に準備してください。

(3) 筆記試験中の注意事項

- 筆記試験開始後 30 分を過ぎてからの受験は一切できません。
- 試験時間内の途中退室はできません。
- 試験中に気分が悪くなった場合は、係員に知らせてください。やむを得ず、席を離れる場合には、必ず係員の了解を得、係員の指示に従ってください。
- 不正行為があった場合は、4.F.項に従います。
- 試験中にも、本人確認のため、一時的にめがね、マスク等を外すよう指示することがあります。
- 制限時間になり、試験が終了しても、係員が試験問題、解答用紙を回収し、退室してもよいとの合図があるまでは退室しないでください。
- 試験問題は持ち帰れません。
- 試験問題の内容に関する質問には答えられません。

(4) 休憩時間帯（筆記試験と実技試験の間）の注意事項

- 教室内を汚さないように注意し、ごみは各自持ち帰ってください。
- 全員、必ず、実技試験の開始時刻 10 分前までに教室に戻ってきてください。時間に遅れると実技試験を受験できません。

(5) 実技試験中の注意事項

- 実技試験が終わったら、今後の予定などお伝えします。その後は帰ってかまいません。
- それ以外は (3)筆記試験中の注意事項と同じです。

(6) その他全般の注意事項

- 試験場では、係員の指示に従ってください（係員は STAFF 腕章をしています）。
- 試験場を含む館内は禁煙です。
- 試験室での写真、動画の撮影は禁止します。
- 試験場で立ち入りが禁止されている場所には絶対に入らないでください。
- 筆記試験開始から実技試験終了まで他のフロアの移動はしないでください。
- 試験場には、受験者以外は立ち入りできません（保護者や付き添いは会場の外でお待ちください）。
- 試験中、受験者への伝言や電話での呼び出しはできません。
- 私物の盗難等について、当協会や試験場の会社は一切責任をもちませんので、各自管理をお願いします。

F. 不正行為

(1) 次のような行為は不正行為とみなします。

- 受験申込時に虚偽の記入をする
- 受験票を改ざんする
- 予め用意した模範解答（カンニングペーパー）などを見る
- 本人以外が受験する（替え玉受験）
- 通信機器を使用する
- 試験中に おける私語及び他の受験生と物の貸し借りをする
- 試験中に他の受験者と会話する
- 机の上及び机の中に、許可の無いものを置く
- 問題用紙を持ち帰る
- 携帯電話、時計などの機械音を鳴らす（他者の邪魔をする）
- 他者の答案を見る、又は自己の答案を他者に見せる
- 試験時間外の解答（試験開始前、又は試験終了後に解答する）
- 試験中に許可を得ずに入退室する
- 係員の指示に従わない
- 繰り返し注意や訓告を受ける

(2) 試験中に不正行為が発覚した場合は、直ちに試験を中止し、退室させます。試験前に不正行為が発覚した場合は、受験できません。

(3) 試験後に以下が判明した場合は、合格を取り消します。

- 試験問題等の秘密事項について試験関係者に情報提供を求め、かつ、その試験を受験したとき
- 試験申込フォームの記載内容に偽りがあったとき
- その他受験に関して不正行為があったとき

(4) 不正行為を行った場合、5年間受験できません。

注意：実技試験で不正行為を行った場合でも、筆記試験も受験できません。

5.試験結果発表

A. 試験結果発表日

2020年9月14日（月曜日）

B. 試験結果の発表方法

試験結果発表日以降、受験申込時に登録されたメールアドレス宛に電子メールにて送付します。

6.再受験

試験に不合格となった場合でも、次回以降の試験を続けて受験することができます。（不正行為による不合格の場合は除く）

7.合格証明書

A. 合格証明書

合格者と受入れ機関で雇用契約が結ばれることが決定した後、地方出入国在留管理局に対して在留資格認定証明書交付申請（海外から採用するケース）又は在留資格変更許可申請（国内在留者を採用するケース）を行うことが可能となります。その際に本技能評価試験の合格証明書が必要となります。

合格者の合格証明書は、当協会のホームページから合格証明書の発行申請が行われ、

-合格証明書の発行申請手続：<https://www.jaea.or.jp/Certificate>

かつ、受入れ機関が合格証明書発行手数料を納付したことを当協会が確認した後に、当協会から受入れ機関宛に送付します（合格者個人宛には発送しません）。

注意：受入れ機関は、在留資格認定証明書交付申請又は在留資格変更許可申請終了後、合格証明書を合格者本人に渡してください。

B. 合格証明書発行手数料

合格証明書発行手数料 1名分 15,000円（税込）

C. 合格証明書の有効期間

合格判定日から10年間（10年後の同じ日の前日まで）とします。

合格判定日（合格発表日）は合格証明書に記載されています。

D. 合格証明書の再発行

合格者が受入れ機関を辞め、別の受入れ機関で就労する場合、その別の受入れ機関の申請によって再発行します。合格者本人又は別の受入れ機関は、当協会に連絡してください。

再発行の申請の手続きや手数料は、最初に申請した時と同じです。

再発行される合格証明書には再発行であることが記載されます。

8. 個人情報の取り扱いについて

A. 取得・利用目的

本技能評価試験の申込で取得した氏名、生年月日、身分証明書に記載の情報等、受験者の個人情報は以下の目的にのみ 利用するものとし、次項に定める場合を除き、第三者には提供いたしません。

- 受験資格の確認のため
- 受験票や試験結果通知の発送等、試験に係る情報をご案内するため
- 受験当日、受験者の本人確認を行うため
- 合格証明書に記載するため
- 過去に不正行為を行った受験者を特定するため
- 応募状況や試験結果等の試験運営業務継続に必要な分析のため
- その他、試験運営業務を行っていくのに必要な業務のため

なお、当協会が合理的と判断した場合、取得・利用目的を変更することがあります。

B. 第三者への個人情報提供

取得した個人情報は、以下の場合を除き、第三者に開示又は提供いたしません。

- 受験者本人の同意を得た場合
- 本邦ならびに受験者の国籍国の法令等に基づく場合
- 人の生命、身体又は財産の保護のために必要であって、受験者本人の同意を取得することが困難な場合
- 本邦ならびに受験者の国籍国の国家機関、地方公共団体、又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対し、当協会が協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼす恐れがあるとき
- 法人合併、法人分割、事業譲渡その他の事由によって事業の承継が行われる場合
- その他受験者本人へサービスを提供するため、あるいは受験者本人の利益のために必要であると当協会が合理的に判断した場合

C. 個人情報を取り扱う業務の外部委託

情報処理やメンテナンス等、業務上の必要性により、受験者の個人情報を取り扱う業務を外部に委託する場合には、個人情報保護体制について一定の水準に達していると当協会が認める委託先のみ委託します。委託先事業者に対しては当協会と同様に個人情報の適正な管理を実施するよう、書面等での締結を行い、継続的・定期的に管理します。この場合は、委託先を第三者に含まないものとします。

D. 一括申込時の個人情報

企業や学校が複数名の一括申込を行う場合、その企業や学校（以下、「一括申込者」と言います。）が受験者の個人情報を当協会に提出するにあたって、個人情報の保護に関する法律及び同施行規則等の法規に則って、一括申込者の法人番号や代表者氏名等の情報を当協会に通知し、併せて、受験者の個人情報を当協会に提供すること、また、協会に提供された受験者の個人情報は上記 8.A.～C.項にしたがって協会が取り扱うことについて必ず受験者本人から同意を得るとともに同意を得たことを当協会に対して誓約するものとします。

以上

別表 1

| 試験科目及びその範囲 | 試験科目及びその範囲の細目 |
|---|--|
| <p>学科試験</p> <p>1 ランプエリア内での安全 ・セキュリティ確保</p> <p style="margin-left: 40px;">用語</p> <p style="margin-left: 40px;">危険区域</p> <p style="margin-left: 40px;">航空機優先等</p> <p style="margin-left: 40px;">航空機構造</p> <p style="margin-left: 40px;">航空保安</p> <p>2 貨物のハンドリング 貨物の取り扱い</p> | <p>ランプ作業を実施するために知っておく必要がある用語について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 空港施設 (2) 車両、機材 (3) 業務名称 (4) 航空会社名と略称 (5) 空港名、都市名と略称 (6) 発着情報画面の見かた</p> <p>航空機エンジンの危険性について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 吸気側の危険 (2) 排気側の危険</p> <p>航空機からの視界等、航空機が優先される理由等について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 航空機優先の理由 (2) 航空機出発を判断するための着眼点</p> <p>航空機の各部名称や働き、構造について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 航空機の機種と大きさ (2) 航空機の各部名称と働き (3) 航空機の構造</p> <p>航空保安について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 制限区域立ち入りに必要な許可証類 (2) 許可証類の管理・保管方法 (3) 制限区域立ち入り、退出手順 (4) 国家安全プログラム</p> <p>航空貨物取り扱いについて一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 航空貨物取扱器材 (2) 危険物ラベル (3) 貨物の優先順位 (4) 貨物損傷発見時の対応方法</p> |

| 試験科目及びその範囲 | 試験科目及びその範囲の細目 |
|--|--|
| <p>学科試験</p> <p>2 貨物のハンドリング</p> <p> 搭降載作業</p> <p>3 手荷物のハンドリング</p> <p> 航空機持ち込み手荷物</p> <p> 航空機預け入れ手荷物</p> <p> 手荷物取扱い</p> <p>4 客室内清掃</p> <p> 客室清掃作業</p> <p> 機内搭載物品設置作業</p> <p>5 誘導作業</p> | <p>搭降載作業について一般的な知識を有すること。</p> <p>（1）搭降載作業上における航空貨物の正しい取扱方法</p> <p>（2）搭載物宛先の確認方法</p> <p>（3）貨物損傷発見時の対応方法</p> <p>（4）悪天候時の対応</p> <p>（5）特殊貨物の取り扱い</p> <p>航空機に持ち込みが可能な手荷物物品について一般的な知識を有すること。</p> <p>（1）サイズ（大きさ・重さ）と個数</p> <p>（2）制限品</p> <p>航空機に預け入れが可能な手荷物物品について一般的な知識を有すること。</p> <p>（1）サイズ（大きさ・重さ）と個数</p> <p>（2）制限品</p> <p>手荷物取扱いについて一般的な知識を有すること。</p> <p>（1）作業時に使用する器材</p> <p>（2）取扱い上の優先順位</p> <p>（3）手荷物タグ</p> <p>客室清掃について一般的な知識を有すること。</p> <p>（1）客室、座席の構造</p> <p>（2）客室清掃作業で使用する物品</p> <p>（3）客室清掃方法</p> <p>（1）機内搭載物品の種類、搭載場所</p> <p>（2）機内搭載物品の取り扱い</p> <p>誘導作業について一般的な知識を有すること。</p> <p>（1）誘導作業の定義</p> <p>（2）地上誘導信号</p> |

| 試験科目及びその範囲 | 試験科目及びその範囲の細目 |
|---|---|
| <p>実技試験</p> <p>1 ランプエリア内での安全 ・セキュリティ確保 危険区域、航空機優先</p> <p>2 貨物のハンドリング 貨物の取り扱い 搭降載作業</p> <p>3 手荷物のハンドリング</p> <p>4 客室内清掃 客室清掃作業 機内搭載物品設置作業</p> | <p>航空機への接近及び航空機からの離脱時、危険区域（走行中、発進直前の航空機を含む）を認識し、それらを避けた動線で移動すること。</p> <p>（１）貨物搭載機材の適切な取り扱いができること。 （２）危険物ラベルの警告に応じた貨物取り扱いができること 貨物に付されたラベルを見て、適正な目的地に振り分けることができること。</p> <p>取り扱い上の優先順位や手荷物に付されたタグの意味を理解し、適正な取り扱いができること。</p> <p>（１）清掃箇所に応じた適切な機材、材料（洗剤等）を選定し、適正な清掃が行えること。 （２）異常発見時に適正な行動がとれること。</p> <p>指示されたとおりに、機内搭載物品を搭載できること。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> |